

NEWS RELEASE

株式会社岡三証券グループ（コード 8609）
上場取引所：東証・名証（市場第一部）

代表者：取締役社長 新芝 宏之
住 所：東京都中央区日本橋 1-17-6



2021 年 2 月 26 日

各 位

子会社（岡三証券）における お客さまとの接点拡充に向けた店舗戦略推進について

～ お客さまとの接点倍増に向けて ～

当社子会社の岡三証券株式会社では、中期経営計画に掲げるお客さまとの接点拡充に向けた店舗戦略に基づき「首都圏店舗の最適化」を本格的に開始いたしますので、別添資料のとおりお知らせいたします。

以 上

本件に関するお問い合わせは、広報 I R 部（03-3275-8248）までお願いいたします。

お客さまとの接点拡充に向けた店舗戦略推進について

～ お客さまとの接点倍増に向けて ～

岡三証券株式会社（所在地：東京都中央区、代表者：取締役社長 江越誠）では、中期経営計画に掲げるお客さまとの接点拡充に向けた店舗戦略に基づき「首都圏店舗の最適化」を本格的に開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

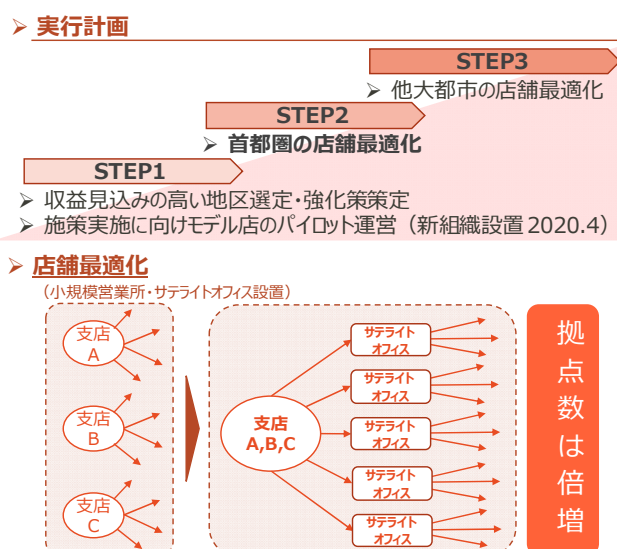
記

1. 主旨

2020 年 4 月にスタートした中期経営計画では、CX（お客さまの体験的価値）向上を中核的な戦略に据えており、多様化するお客さまニーズを的確に把握し、お客さま一人ひとりに合ったサービスのご提供に努めております。そのためにはお客さまとの接点拡充が不可欠であり、店舗戦略やコンタクトセンター活用等のほか、データ分析やリモートワーク活用等による営業効率向上策の推進にも取り組んでおります。店舗に関しては支店ごとのご来店者数や営業職員の対応状況等に鑑みながら店舗配置および人員配置の最適化を図り、お客さまとの接点拡充を実現することとしております。中期経営計画の店舗戦略において「STEP1」としてお示ししたとおり、これまで強化策の策定を進めるとともに、新宿、大手町、虎の門の各支店をモデル店としてサテライトオフィスのパイロット運営を行ってまいりました。

このたび着手する首都圏の店舗最適化は、店舗戦略の「STEP2」としてお示ししたものであり、その第一弾として、大手町、虎の門、浅草の各支店について、お客さまにより近いエリアへのサテライトオフィス出店を進めることで対象エリアの拠点網を現状の 2 倍程度に拡大する施策と併せ、当該支店が同一拠点で営業する統合拠点の開設を実施いたします。当該施策を通じ、拠点網拡充により一層細やかな営業活動を実現するとともに、統合拠点活用により支店間ならびに本社機能との連携をさらに強化し、営業力強化と事務機能効率化を図ってまいります。

（参考①）中期経営計画に基づく店舗戦略イメージ



（参考②）統合拠点開設後のイメージ



2. 実施概要

(1) 拠点網拡充および統合拠点開設

大手町、虎の門、浅草および日本橋室町の各店（※）について、サテライトオフィス出店を進めることで拠点網を拡充いたします。併せて、当該支店が同一拠点で営業する統合拠点を開設いたします。

※上記支店の統合拠点開設先として「室町ちばぎん三井ビルディング」（東京都中央区日本橋室町 1-5-5）を予定しており、隣接の「室町東三井ビルディング」所在の日本橋室町店を含めた4店舗による統合拠点と位置づけた運営を行います。

(2) 実施時期

2021 年 3 月以降、サテライトオフィス出店および統合拠点開設の準備に着手いたします。また、統合拠点については 2021 年 10 月頃を目途に業務を開始する予定です。

3. 今後の予定

首都圏の他店舗についても今後、同様にお客さまとの接点拡充策を検討していく方針です。

以 上